市民ネットワーク　議会報告

市民ネットワーク北海道は「生活者の視点で政治を変えよう」と 1991 年以来、市民の声の代弁者として 24 人の女性議員を議会へ送り出しています。地域の課題解決に向け、道政、市政にみなさんの声を反映するため全力で活動しています。

北海道

高校受験の内申書の「出欠記録」は削除を

北海道議会議員
石川さわ子
（札幌市北区）

道内の公立高校の入試において、願書と併せて提出される個人調査書、いわゆる内申書には「出欠の記録」が記載されています。受験にあたって、欠席日数がどう評価されるのか生徒にとって大きな不安となっています。

一方、神奈川県や大阪府などでは「出欠の記録」は既に削除しており、2027 年度までには 19 都府県となる予定です。

道教委は入試選抜において、出席の状況のみをもって不利な取り扱いをしないよう高校に周知しているとのことです。しかし、欠席日数が記載される限り、受験生の不安は払拭されないのではないでしょうか。

北海道においても「出欠の記録」は削除するとともに、当事者である子どもの意見を入試制度の改善に向けた議論の場に反映することを求めました。

札幌市

緊急時にすぐに使える AED の設置を

札幌市議会議員
米倉みな子
（札幌市北区）

札幌市では、市民の自主的なスポーツ活動を促進し、明るく豊かな生活に寄与するため、学校施設開放事業を行っています。

札幌市立の小中学校全校にある AED(自動体外式除細動器)の設置場所は職員室や保健室前の廊下などが多く、体育館やトイレなど必要最小限のエリアしか入れない夜間や日曜日の学校開放時には、利用者が AED を使用しにくい状況であることがわかりました。2017 年の市の調査では学校開放時に AED を使用できない学校が複数あったことから、再調査を求めました。

一刻を争う緊急事態は運動中に多く発生しており、開放事業で多く使用されている体育館から近い場所など、より望ましい設置場所の検討と、誰でも使用可能であることを周知徹底するよう要望しました。

北広島市

景観を損なう高層建築物に異議あり

北広島市議会議員
鶴谷さとみ

北広島市では、2025 年 4 月、ボールパーク新駅周辺エリアにおける複合ビルと高層共同住宅建設計画（高さ約 130m 36 階建て）について都市計画審議会で意見聴取が行われ、9 月の第 3 回定例会では、同エリアの高さ制限 70m を削除する条例改正が提案されました。市民ネットは、特別天然記念物野幌原始林を擁する眺望は守るべき景観であり、高さの制限を設定するべきとの考えから反対しましたが、可決されました。

一方、大切なふるさとの景観を未来に残していくため景観行政団体への移行に向け取り組みがすすめられています。豊かな自然に囲まれた北広島の景観を守るため、高さ基準の設定を再び検討するべきです。

上下水道を補助金で誘導する国の姿勢を問う

北広島市議会議員
佐々木ゆりか

2025 年北広島市議会第 1 回定例会で、上下水道事業への「ウォーターPPP 導入可能性調査費」の補正予算が提案されました。ウォーターPPP は原則 10 年間で、これまでの施設維持管理に加え、施設更新の助言・提案等から段階的に「施設更新の実施」を含めた施設の運営を委託するものです。市議会では「職員の技術継承」や「担い手不足による対応」など質疑が相次ぎましたが、27 年度以降は汚水管改築に係る国の補助を受けるためにウォーターPPP 導入が要件となるため、補正予算を可決。26 年 3 月には調査結果の報告が予定されています。

下水道管の老朽化は喫緊の課題であり、維持管理手法で線引きし補助を出し渋る国の姿勢は適切とはいえません。今後も上下水道の安全が守られるよう、注視していきます。

市民に開かれた北海道議会に！

北海道議会において、常任委員会や特別委員会の傍聴席は 7 席程度ありましたが、市民に関心の高い泊原発再稼働や核のゴミ問題を審議する委員会では、希望者が多く傍聴できない事態が続きました。「議会改革を考える市民の会」など多くの市民が傍聴席増設等の要望を重ねた結果、傍聴席が一部増え、また傍聴席の多い委員会室での開催が実現しました。さらに、議会情報を広く届けるため、常任委員会等についてのインターネット中継を行うよう声をあげていきます。

市民ネットワーク北海道とは

北海道、札幌市、北広島市に 4 名の議員を擁する市民の政治団体です。政治は、生活を豊かにする「道具」です。市民ネットワークの議員は、市民の声を政治の場に届ける「代理人」として、生活と政治をつなぎます。現在、7 都県ネットと連携し、ともに地域から政治を変える活動をすすめています。

全国に広がる市民政治ネットワーク

市民ネットワーク北海道（4 名）北海道 1 名、札幌市 1 名、北広島市 2 名

東京・生活者ネットワーク（39 名）茨城ネットワーク運動連絡会（6 名）
神奈川ローカルネットワーク（ 2 名）信州・生活者ネットワーク（1 名）
市民ネットワーク千葉県（ 4 名）ふくおか市民政治ネットワーク（5 名）
埼玉県市民ネットワーク（ 5 名）

＊全国計（66 名）（ ）内は議員数 2025 年 12 月現在

市民ネット 3 つのルール

●議員は交代制（ローテーション）
2期8年を基本とし最長3期 12 年としています。議員を職業化、特権化せず、市民の議会参加を拡げます。

●議員の報酬は、みんなで管理
議員を議会活動の担当者として位置づけています。議員の報酬は市民の活動費としています。

●カンパとボランティアによる選挙
お金のかかる選挙は利権を生むもとになります。みんなでお金（カンパ）と知恵、労力（ボランティア）を出し合って選挙を行い、政治に参加する人を拡げます。

◆みなさまからのカンパをお願いいたします。郵便振替 口座番号 02790-2-13215 口座名称 市民ネットワーク北海道　この新聞は通常戸別配布しています／発行部数 100,000 部